

Monthly Report

2013/6月号

(株)フレンドリージャパン

—目次—

- 1面 旅行社の声
現地旅行社キーマンインタビュー
- 2・3面 一般情報/トレンド情報
- 4面 壹友からの声/マーケット情報

現地旅行社からの声

特色ある旅行コースに人気になっています！

近来、尖閣諸島問題で中日関係は相変わらず良くない状況が続いています。訪日旅行マーケットの状況もまだ回復しているとは言えません。団体旅行の主な目的地は東南アジア、韓国、アメリカ、ヨーロッパなどになっています。しかしそんな逆境の中でも 中国側の旅行社や企業、日本側の施設などは中日交流のためにそれぞれ尽力し事業を進めています。例えば、長崎県は、中国現地旅行社に対し周遊チケットや宿泊券など各方面の優遇するキャンペーンを実施しています。その影響もあり九州に行く中国人観光客は増加しています。また、一般観光の他に在中の日系企業のスタッフ訪日報奨・視察旅行、コースに「医療と観光」がセットになっているメディカルツーリズムも人気が高まっています。

好評連載【今を知る！ 現地旅行社 キーマンに聞く。 第2弾】

上海強生国際旅行社有限責任公司 総経理助理 項心江(Xiang Xingjiang)さん

良い時期が必ず来ることを信じて、お互い頑張りましょう！

Q. 尖閣問題以降、厳しい状況が続いていますが訪日旅行市場の現状を教えてください。

A. 昨年の9月以降、確かに厳しい状況が続いています。しかし、訪日マーケットは大きいので、まだまだ日本へ行きたいというお客様はいます。
弊社の例を挙げると、政府関係、国営企業などは確かに減少していますが、MICE関係、日系企業の訪日は、キャンセルもなく予定通り出発しています。

Q. 現在、御社で最も力を入れている事業を教えてください。

A. 弊社はもともと、インセンティブ団体を中心に事業を展開しています。2年前から、マーケティング結果に合わせ、パッケージツアーにも力を入れて展開しています。徐々にではありますが、この厳しい時期に成果を見せ始めています。

Q. 実際に日本へ行ったお客様の感想や意見があれば教えてください。
また、今後の訪日旅行についてどのような動きになると思いますか？

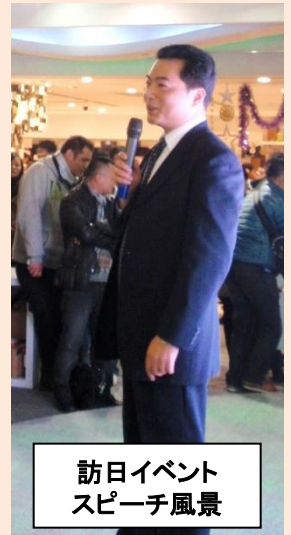
A. 弊社では顧客満足度UPを目標にしてサービス向上を目指しています。
弊社手配の温泉、ホテル、買い物などでは充分満足してもらっています。
今後は、フリープランのような自由度の高いパッケージツアーが、主流になっていくのではないかと思います。

Q. 弊社発刊の冊子「壹遊日本」について感想やご意見をお願いします。

A. 旅行会社にとって、非常に使いやすい便利な冊子ですね。旅行素材として、観光地、交通手段、施設の優遇政策など、もっとたくさん掲載して下さい。

Q. 日本のインバウンド担当者へ求めている事・メッセージをお願いします

A. 訪日旅行にとって良い時期が必ず来ることを信じて、お互いに頑張りましょう。



訪日イベント
スピーチ風景



懇親会での笑顔

◆各国で観光ビザ発給緩和 中国人の人気旅行先はタイ

中国人観光客の取り込みを目的に、最近、世界各国で、中国人へのビザ発給に関し、緩和政策が採られている。ニュージーランド政府は、今月から、中国人個人旅行者に対し、2年有効のマルチビザを発行する。

同ビザは、取得後2年の間、同国を自由に訪れることができるもの。ただし、団体旅行者には適用されない。そのほか、セーシェル共和国も、中国との間で30日以内の観光ビザ免除協定を締結している。

また、インドネシアは、ガルーダ・インドネシア航空の上海発ジャカルタ行き便において、機内での短期ビザ取得と入国審査サービスを開始した。上海市からの昨年の出国者数は141万6800人と、前年比41.15増を記録。そのうち23.4%に当たる33万1800人がタイへの旅行者で、2年連続でトップとなっている。

(出先: 5/27日付け 新聞晨报 訳: 壹友)

◆中国観光デー、上海市内の観光地では入場料半額で市民が長蛇の列を作った。上海市では固定日優遇を検討中

19日は中国観光デーだ。上海の51カ所の観光スポットで、入場チケット半額の優遇サービスを実施し、大量の市民と観光客が訪れた。19日午後3時までに、東方明珠の観光客数は1.6万人に、上海野生動物園の来園者数も2.6万人に、ハッピーバレーの来園者数も2.2万数人に達した。

午前10時ごろ、東方明珠2号門前の列は上海国際プレスセンターまでに伸び、1号門前の列が歩道に沿って海洋水族館まで続いた。また、海洋水族館の南側のチケットを購入する列は、東方明珠方向に続いていた。

海洋水族館の前の秩序維持のセーフガードによると、昨年観光デーの観光客数を上回ったとの事で19日午前7時前には列ができ始めたという。

同日、上海野生動物園にも来園者数が殺到した。19日午前10時から午後1時まで、入口前の南六路の交通が非常に渋滞した。動物園側の19カ所のチケット売り場はすべてが開放され、すべての6カ所の入口がオープンした。園内の観光遊覧車は平日の20台から40台に増加した。

毎年の「中国観光デー」で、一部の入場料が高価な観光スポットは半額優遇となる為人々が殺到する。「年に数回の優遇キャンペーンがあればどうだろうか？」と、一部の観光客から声が上がっている。上海市観光局の関係者によると、観光スポットの優遇を固定日に実施することを研究・検討しているという。

(出先: 5/20日付け 時代報 訳: 壹友)

◆2012年上海市旅遊業レポートによって上海市民はタイ日韓を好む

市統計局が発表した「上海市旅遊業と旅遊環境調査のレポート」によると、人民元の値上がりと国内観光コースが高価格である影響から海外観光数は急速に増えている。2012年、上海市民の海外観光数は549.24万人で、2011年より20%伸びた。うち、旅行社が送客した海外観光客数は175.4万人に達し、2011年より32.4%増加した。海外観光目的地のTOP3の国はタイ、日本、韓国だ。

また、データによると国内旅行は穏やかに増加している。2012年上海市は国内観光客2万5093.69人を接待し2011年より8.7%伸びた。上海市旅遊環境に対して調査レポートは明らかにしたところによると56.8%の市民は上海の旅遊環境は北京、天津など国内の主要都市比べると満足度が高いが、73.1%の市民は上海の観光環境はアメリカ、ヨーロッパなど国に比べるとまだまだ整っていないと感じているとの事だ。

この調査は、上海旅遊環境が「交通、食、宿泊、娯楽、買い物、観光」及び旅遊サービスなど7項目に分けてヒアリング。ショッピングの満足度は高いが、25.9%が「観光スポットの駐車場不足を改善すべきだ」と感じている結果が出ている。

その他、50%以上の市民が「観光スポットの飲食は高額」、24.1%の市民が「ビジネスホテルの区域分布が不満、ある場所にだけ固まっている」、30%以上の市民が「民俗文化娯楽を開発しなければならない」、50%以上の市民が「お店の商品価格に疑問、高すぎる」、40%以上の市民が「勝手にゴミを捨てたりして、衛生状況が良くない、街が汚い」、26.1%以上の市民は「ある旅行会社の旅行代金が内容に見合っていない。詐欺だと思う」と回答。

この調査によって、「都市景観」「安全要素」「買い物・グルメ」は上海観光環境において大きなポイントとなっている事が分かった。また、市民からは「文化特色を発展させる」「サービスの向上」「国際交流を強化する」事が大きな要望となっている。

(出先: 5/24日付け 新民晩報 訳: 壹友)

トレンド情報

ハグで献血呼びかけ 外国人が「愛」の活動

上海市の南京路歩行街でこのほど、市在住の外国人約40人が、「FREE HUGS (フリーハグ)」のプラカードを掲げ、通行人と抱擁することを通じて、献血を呼びかける活動があった。同活動は、抱擁を通じて「ハグと愛はゼロの距離」との理念を広げ、多くの人に無償献血などの公益活動への参加を促すことを目的で実施された。

また、26日(日)には、青浦区の東方緑舟にてハグリレーを実施するほか、献血をテーマにしたミュージカルなども発表予定だ。

(出先: 5/22日付け 文匯報 訳: 壹友)

査証審査の厳しさに懸念 & 歴史認識を湾曲させる反日ドラマが放映禁止に。

弊社の調査では領事館の査証審査が非常に厳しくなっており、旅行社やお客様は申請が通らない事を非常に心配しています。その影響で3年有効のマルチ査証の申請数も少なくなっています。4月と比較し、5月の査証申請数は20%程度減少しています。

現在査証申請者は20～30歳に集中しており、男女比率は女性が60%、男性は40%です。訪日旅行の目的は様々で、観光・買い物・ビジネスがメイン。人民元の値上げで現在の状況から見ると女性の主な目的はショッピングとなっていますが、若者男性にはアニメが人気になっています。

また、人気の観光都市は、東京と大阪を中心に多方面に広がっています。主な宿泊先としては、大阪(梅田)、東京(新宿・池袋)の3～4つ星のホテルが主流です。

最近、湾曲した考え方により演出された反日ドラマを放送する事が、中国国内で禁止になりました。

中国人も日本人も現在の中日関係と歴史を冷静に見直すことが出来れば、早期に中日関係が回復できるであろうと期待しています。

タイムリー 中国マーケット情報

◆団体

団体旅行は依然として少ない状況ですが、最近になって企業関係の視察旅行(MICE)が増えて来ました。

◆FIT

比較的、設定料金の安いフリープランを中心に、引き続き増加傾向にあります。特に、7月はラベンダーの満開シーズンのため、北海道へ鑑賞に行きたいというお客様が増えています。

◆商品造成

若者を中心に日本のアニメに興味を持っている人がたくさんいます。夏休みシーズンには学生を中心に「親子アニメ旅行コース」の人気の高まっています。また、3年マルチ査証の影響もあり、夏季の避暑地として東北地区への注目も高まっており、多く商品が設定されて始めています。

株式会社フレンドリージャパン

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町14-6 黒松ビル501

TEL 03-6416-5505 FAX 03-6416-5515

E-mail madoguchi@friendlyjp.com HP <http://www.friendlyjp.com/>